

## 取扱説明書と警告表示

取扱説明書には、電気器具を安全に使っていただくための取り扱い方法や警告表示\*が書かれています。また、電気器具には警告表示のシールが貼られたものもあります。取扱説明書をよく読みましょう。

警告表示には下記のようなものがあります。



分解禁止



感電注意



アース線を必ず接続せよ

\*警告表示は、(財)家電製品協会の「家電製品の安全確保のための表示に関するガイドライン」によって定められています。

## 電気をムダなく上手に使いましょう

■エアコンの温度は、冷房は28℃、暖房は20℃を目安に設定しましょう。

■家電製品を選ぶときは、省エネタイプの機器を選ぶようにしましょう。現在、消費電力をおさえたエアコン、テレビ、冷蔵庫、エコキュッド\*などが販売されています。

■冷蔵庫にもものを詰め込みすぎたり、熱いものをそのまま入れたりすると、庫内が充分冷えず、電気のムダ使いになります。庫内は整理整頓しておきましょう。



■使っていない部屋の照明はこまめに消しましょう。また、蛍光灯やカサなどが汚れていると、明るさが低下してしまいます。ときどき掃除するようにしましょう。



■テレビやエアコンなどの電気機器は、リモコンでスイッチを切っても、微弱な電気が流れています。就寝時や長時間使わないときは、主電源を切るか、プラグを抜いておきましょう。



\*エコキュット/省エネ性、経済性に優れたヒートポンプ式給湯機。自然冷媒(CO<sub>2</sub>)を採用し、環境にも優しい給湯機です。

## トラッキング現象ってなに？

プラグをコンセントに長い間差し込んだままにしておくとプラグの刃とコンセントの間にほこりがたまります。そのほこりが湿気を含むと、プラグの刃の間にわずかな電流が流れ続けて、プラグ表面が徐々に炭化し、プラグが突然、発火することがあります。これがトラッキング現象と言われています。

トラッキング現象は、火災の原因にもなりますので、プラグやコンセントは定期的に掃除することを心がけましょう。



## アンペア・ボルト・ワットってなに？

アンペア(A)とは、電線を通る電気の量(電流)を表す単位です。ボルト(V)とは、電流を流すための圧力(電圧)を表す単位です。ワット(W)とは、電気が1秒間にする仕事量(電力)を表す単位です。

これらの関係は

$$\text{電力(W)} = \text{電流(A)} \times \text{電圧(V)}^{*1} \text{ という式で表されます。}$$

例えば、消費電力が1,000Wの電気炊飯器の電流は、

$$\text{電流(A)} = \frac{\text{電力(W)}}{\text{電圧(V)}} = \frac{1,000\text{W}}{100\text{V}^{*2}} = 10\text{A} \text{ となります。}$$

\*1. モーター等の機器を使用した場合の電力は、  
正確には【電力(W) = 電流(A) × 電圧(V) × 効率(%)】となります。  
\*2. 日本では、ご家庭の電圧(V)は、通常100Vです。

## アウトドアでも気をつけよう

### 釣りや虫とりをするときは

カーボン製の釣りざおは電気を通しやすく、電線にふれたときはもちろん、電線に近づきすぎても感電の危険があります。釣りや虫とりをするときは近くに電線がないことを必ず確かめましょう。



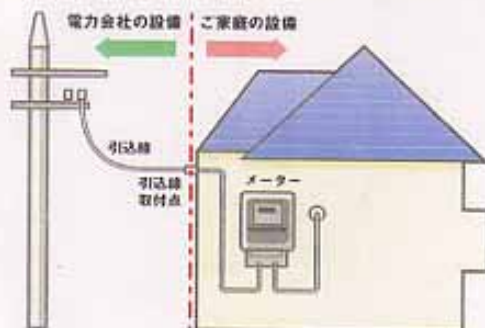
### 送電線鉄塔には昇らない



送電線鉄塔の電線には、高圧の電気が流れています。送電線鉄塔には絶対に昇らないでください。

## ご家庭と電力会社との境界をご存じですか？

引込線と建物側の配線との接続部分を「引込線取付点」といいます。そこがご家庭と電力会社との財産および保安責任の境界となります。



\*メーターおよび分電盤のアンペアブレーカーは電力会社の設備です。